

私は今回、高校生姉妹都市派遣事業に参加させて頂きました。事業に参加した理由は、高校2年生になってから留学をしてみたいと思っていました。その時にこの事業の応募が来て、担任の先生が「留学してみる？」と紹介してくれました。親に相談したところ親も賛成してくれて行くことを決めました。

実際に行く前に研修がありました。そこで一緒に行く高校生と初めて対面しました。初めは緊張しましたが、研修を重ねるうちに話すようになりました。研修では、自己紹介を英語でし、お金の種類や覚えておいたほうがいいことなどを教えてもらいました。

実際にアメリカのコロラド・スプリングス市に訪問して思ったことは、とても景色が綺麗で7日間過ごしやすかったなと思いました。ですが、夜はとても寒く夏でも長袖が必要なくらい寒暖差が激しかったです。また、アメリカ人はとてもフレンドリーで初対面の人とも友達のように話していて感心しました。私もそんなふうになりたいと思いました。

この派遣事業は私にとって毎日が貴重な体験で、とても思い出に残る7日間でした。特に思い出に残ったことは2つあります。1つ目はホストファミリーと過ごしたことです。ホストファミリーとは毎日一緒に過ごしていました。とても優しい方で安心しました。おうちも広く、インコとヤドカリをペットとして飼っていたので少しびっくりしました。私はホストファミリーの方にホストシスターが通う学校やスーパーマーケット、ゲームセンター、プール、食事などいろんな場所へ連れて行ってもらいました。そこへは、日本から一緒に行った友人のホストファミリーと一緒に過ごすことが多くありました。その中で印象に残ったことはスーパーマーケットです。とても大きくて入った瞬間からびっくりしました。商品をみるととても大きかったり量が多かったり、それなのに安く売っているものもあって大変驚きました。プールでも珍しい体験が出来ました。小さなジャンプ台があり、深いプールへ飛び込みました。日本では出来ない体験が出来たのでよかったです。

2つ目はパイクスピークに行ったことです。これももう1つのホストファミリーと一緒に行ったのですが、とても寒かったのですがすごく景色が綺麗で感動しました。パイクスピークへは、車で行きました。その中には大きな湖があったり、野生のヤギやカピバラがいたり、道がとてもクネクネしていました。車で行ける所は限りがあり、そこからは専用のバスで頂上へ向かいました。頂上は、思った以上に寒く風も吹いていましたが、快晴だったのでとても景色が綺麗に見えました。そこではたくさん写真を撮り、お土産を見たりしました。寒かったのですがとてもいい思い出になりました。

今回の高校生姉妹都市派遣事業を通して、たくさん貴重な体験をすることができ、たくさん学ぶことも出来ました。ホストファミリーともお別れするのが辛いほど仲良くなることができ、ホストファミリーにはとても感謝しています。特にホストシスターは積極的に話しかけてくれたり、心配してくれたり、ずっと私のことを気にかけてくれました。お別れの時も何回も

ハグして「寂しい、また会いたい」と言ってくれたことを覚えています。私はそんな方達と出会えてとても嬉しいです。また、今回一緒に行った高校生の人達ともこの派遣事業を通して仲を深めることが出来ました。来年は私たちがホストシスターやホストブラザー達を迎える側となるので、今回私にしてもらった以上のおもてなしをしてあげたいと思います。